

# 久斗山地区公民館だより



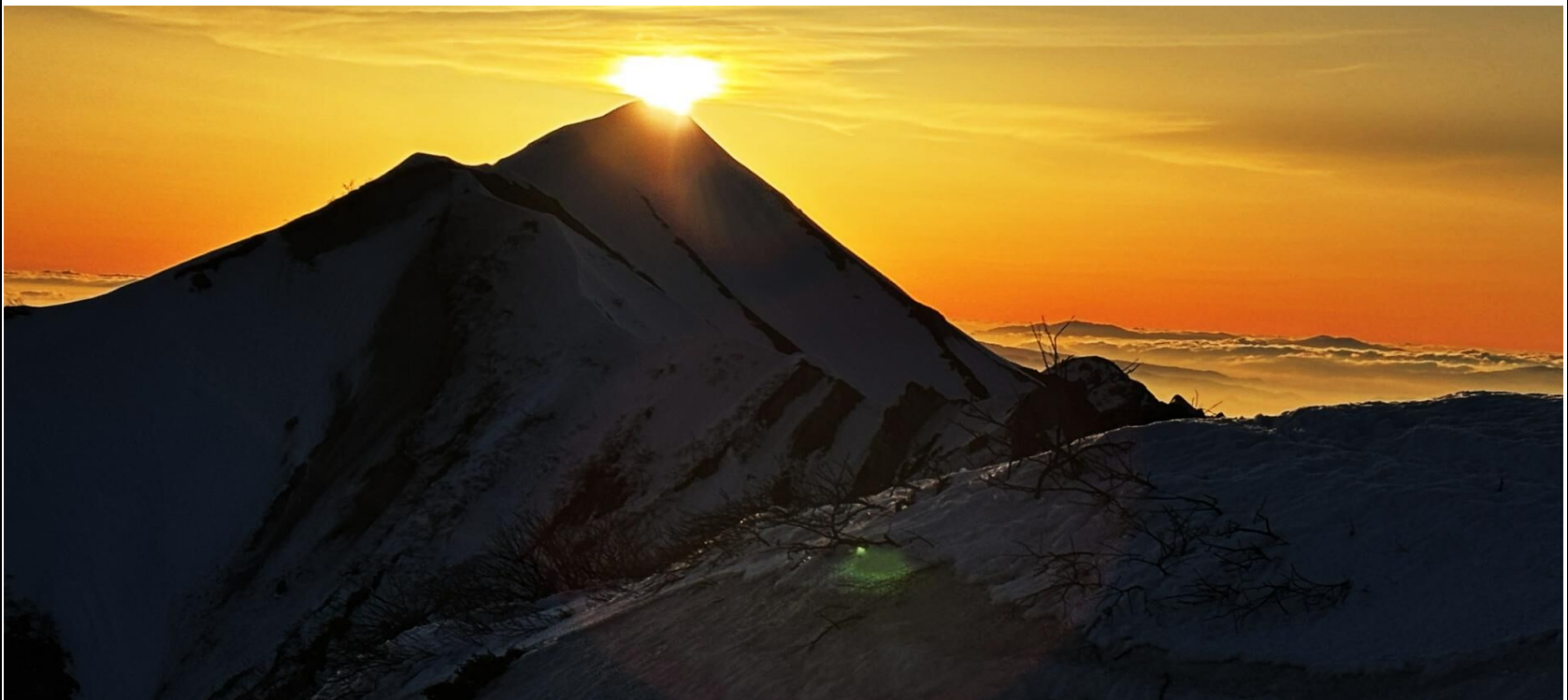
令和8年  
5月号

4月23日発行

久斗山地区公民館

**【ご挨拶】** 新年度が始まり、引き続き久斗山地区公民館の館長を拝命いたしました。任期は2年間、どうぞよろしくお願いいたします。世界ではアメリカとイランの争いが長期化し、今後の見通しが立たない状態が続いています。ホルムズ海峡の船舶の航行が安全でない状況の中で石油関連製品の輸送が滞り、世界中の経済が大混乱になっています。最初に手を出したアメリカの責任は重大ですが、独裁的な大統領はどうやって終息させるのか…とにかく戦争なんか早く終わって欲しいと世界中の人が願っています。さて、4月になり、例年より気温が高い日が続き、桜の開花も早まりました。相変わらずシカの食害も深刻で、春の嵐で倒木の被害も出ました。願うは平和でありますように…

**【ダイヤモンド剣ヶ峰】** 中国地方最高峰の大山、標高は1,729mですがその頂きである剣ヶ峰は崩落が激しく立入り禁止になっており、標高1,709mの弥山までとなります。3月24日、山頂でのご来光を拝むため雪の大山に登りましたが、この時期は弥山の頂上から望むと日の出の方向に剣ヶ峰があり、日の出直後のご来光は残念ながら見ることはできません。右側にずれて、なんとか肩にかかる日の出が見れました。しかし、この時期ならではの絶景は、剣ヶ峰の山頂にちょうど太陽がかかった時に見られる「ダイヤモンド剣ヶ峰」です。雲海と朝焼けの空に山脈のシルエットが浮かび上がり、頂きが神々しく光輝く様はまさにダイヤモンドの価値がある美しさでした。



大山の最高峰、剣ヶ峰（標高1,729m）の山頂で輝く朝日（令和8年3月24日）

## 【鹿に負けず、みどりを食べよう！】

4月の久斗山自然教室「春を見つけよう！みどりを食べよう！」は19日に開催しました。38人の参加者がありました。今年は春の到来が少し早く、周囲は緑がいっぱいですが、食べれる野草は柵の中です。最初に木の芽や山菜について予習をして、畑や田んぼに出かけ、畦などでヨモギやツクシ、セリ、アケビなどを採取しました。

アケビの花  
竹藪では筍が何本も顔を出しており、それも掘ってきました。1時間ほどで色々な食材が見つかり、それを持ち帰ってお昼の準備です。採ってきた山菜は土やゴミが混じっているので、洗って種類ごとに分け、筍は皮をむきます。お昼のメニューは山菜の天ぷら丼にシカ肉のカツ、中華風山菜卵スープです。前もって採ってきたタラの芽やコゴミ、ツブアラや差し入れの椎茸、ギョウザ、ヤシロクなども天ぷらやスープに入っていて、豪華な山菜天丼になりました。みんなお腹いっぱい食べました。食後は地元で採れたハーブの特性ブレンドティーでさらに満足感が増しました。今の季節しか味わえないご馳走でした。

好みの山菜天ぷらをご飯にのせ、美味しく食べました



畑の畦で食べれる野草採取



ツクシが出た

**【春爛漫、花の季節到来】**

今年の春は例年より気温が高く、桜の開花も少し早かったようです。野山の花も一気に咲きはじめました。本谷の創造の森では、4月11日には尾根治いのブナ林内でシャクナゲが咲き始めていました。すでに新緑が始まり、麓で散り始めたメイメイに代わって八重桜の蕾が膨らみ、山の斜面にはスミシの仲間やトウカサネなどが紫色の可憐な花をつけ、次々と野草の花を楽しむことができます。シカの食害で以前より減っていますが、注目するとまだまだ色んな種類の花を楽しむことができます。



**【役員引継ぎ、古文書も引継ぎ】**

令和8年度が始まり、4月5日に役員引継ぎ会が開催されました。今年は改選期ではないので、隣保役だけの交代となります。例年どおり、書庫に保管してある古文書を確認し、虫干しして防虫剤を交換しました。文書の中身までは詳しく判りませんが、村の記録を引継ぎます。



**【祝！ご入学おめでとうございます】**

4月10日、浜坂東小学校の入学式が挙行されました。5人の新1年生が入学しました。当地区では境の谷岡笑侑さんが新入生です。山本忍校長から教科書を元気に受け取りました。全校生徒は33人となり、浜坂4校の中で一番少ないですが、豊かな環境の中でのびのびと学んで下さい。



**【大杉神社、境内掃除】**

4月11日、すこやかクラブのみなさんによって大杉神社の境内や参道の清掃作業が行なわれました。冬の間には杉などの枯枝や葉が大量に落ちて積っており、少い人数で大変な作業でした。お陰で美しくなりました。感謝です。



**【クリーン但馬100万人大作戦】**

4月19日、朝7時から但馬全域でクリーン作戦が実施され、当地区も村人総出で、集落内の河川や県道沿いのゴミを拾いました。以前は空き缶やペットボトルなどのポイ捨てによるゴミも多かったですが、近年はかなり少くなりました。みなさんの意識向上によるものです。お疲れさま～



**○令和8年 5月の行事**

- 5日(日) こどもの日
- 10日(日) 「扇ノ山残雪・新緑登山」(9:10~15:00 上山高原エコミュージアム)
- 17日(日) 久斗山自然教室「春の遠足～蓮台山のふもと、大味・中小屋地区～」(9:00~14:00 久斗山地区公民館)
- 24日(日) 「第39回新温泉町麒麟獅子マラソン大会」(8:40~ 麒麟獅子マラソン大会実行委員会)



**麒麟獅子マラソン大会**

**イマワシに会えるかな 明治の水路散策**  
令和8年5月24日(日)

霧ヶ滝溪谷入口に「駐車場」が整備されました。県指定「名勝・霧ヶ滝」「秘境・霧ヶ滝溪谷」「歴史遺産・明治の水路」などの散策がしやすくなります。散策を祝って「明治の水路散策」参加者を募集します。

水路は明治3年完成し、地区農家の飢饉を救ったとされています。大正時代に関西電力管理となり、落差160mを利用した、クリーンエネルギー「水力発電所」の水路でもあります。水路の歴史、先人の苦勞、自然景観などを体感しながらの散策です。

◆日 程 ふるさと館9:00集合出発  
→9:30 青下公民館一花口  
→霧ヶ滝溪谷入口 明治の水路  
→ふるさと館(解散)

※小雨決行 ※青下まで各自で移動  
◆定員 30名(定員で締め切り)  
◆参加費 2000円  
◆申込み 令和8年5月17日(日)まで  
◆持物 山歩き用の服装、雨具、飲み物、弁当

参加申し込み書

氏名(フリガナ)	年齢
住所	
電話番号(FAX)	

特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム  
兵庫県美方郡新温泉町石室757-1  
TEL:0796-(99)4600 FAX:0796-(99)4601

**アオダイショウ**  
冬眠から覚めたばかり、日差しの下で体を温めている。

四季の久斗山生物だより  
アオダイショウ(ヘビ類)  
本州に棲息する蛇は八種類ほどいますが、その中で最も大きく、長きニメートルほどになります。鼠や燕の雛などを捕食するので、家の中に入りこむこともあります。田舎では身近な蛇です。早春の里山で、冬眠から覚めたばかりの蛇がとぐろを巻いて日向ぼっこしている姿を見かけています。山口県岩国では白化した白蛇が神様の使いとして崇められています。



**かってに昔話 蜘蛛が好き！ 第一話**

蜘蛛は毛むくじゃらで脚が多いことから、嫌われ者です。女性からは特に嫌悪されることが多く、蜘蛛擁護派としてはとても心が痛みます。蜘蛛ほど繊細で、自ら出す糸を巧みに使って虫を捕らえるための芸術的な網を張る生き物は他にいません。水中から洞窟の中まで、あらゆる環境に適応し、様々な種類が棲息しています。網を張らない蜘蛛もいて、地表や植物の上を徘徊し、花の中でこっそり待ち構えて、蜜を吸ってきた虫を捕まえます。全ての蜘蛛は虫などの獲物を捕らえる狩猟者で、時には共食いする残忍性もありますが、産んだ卵を真綿で包み、持ち歩いて守ったり、産室を作って親が共に入り、孵化させた子蜘蛛に自らの体を食べさせるという母性を持っていて、蜘蛛が好きな理由が、五十年にわたります。幼い頃から虫や生き物は身近な遊び友達でしたが、特に蜘蛛が好きになったきっかけは、高校時代に入った生物部からです。新入部員として、最初は先輩達が作った蝶や甲虫の素晴しい採集標本に魅了されました。野外で採集した蝶などは、展翅という翅や脚を細紙や針を使って丁寧に整えて乾燥させてから、標本箱にラベルと共に種類ごとに整理と並べられていきます。展翅を自然とやってみましたが、左右対称にならなくてしまったりと、脚の角度が悪かったり、手先の不器用さが露呈してしまったり、なかなか上手に出来ません。出来上がった標本がガラス瓶の液に浸かっていたら、その液を見つけた時、これなら出来そうと思ってきました(つづく)